

NEWS RELEASE

健康管理
支援システム長崎市Ver.
実証試験2021年6月19日(土)
長崎市諏訪小学校
体育館

東大教授の研究とパラマウントベッドの情熱から生まれた

 Signtle が総合プロデュース。

過酷な環境の避難所でも利用可能な 「健康管理支援システム実証試験」を長崎市で行います。

サイントル株式会社(東京都文京区 代表取締役:佐藤泉)は、東京大学の共同研究として、避難所でも利用可能な「健康管理支援システム実証試験」を、
2021年6月19日に長崎市において開催します。
また、長崎市において産学官の協働による課題解決を目指し、継続的に
連携・協力するための「協定締結式」も行います。

【開催日時】

2021年6月19日(土) 9:30~16:30 (実証試験:12:00~16:00)

【会場】

長崎市立諏訪小学校 体育館・地域学校交流センター(住所:長崎市諏訪町7-13)

【開催概要】

避難所でも利用可能な「健康管理支援システム実証試験」

～避難所生活支援のための生体・活動情報センシング及び医療スタッフの業務支援のための遠隔モニタリング～

東京大学、サイントル(株)により開発している、人体に貼付する生体センサなどの技術により、避難者本人や避難所のスタッフ、また遠隔の場所でサポートする方に各種生体情報や活動情報をモニタリングするシステムの実証試験を行います。

本件に関するお問い合わせ先

サイントル株式会社 代表:佐藤 泉 担当:長岡 浩

TEL:03-6801-6691 E-mail: info@signtle.com

どこでも、いつでも、 もしものときでも、 健康を見守り 「生きる」を支えたい。

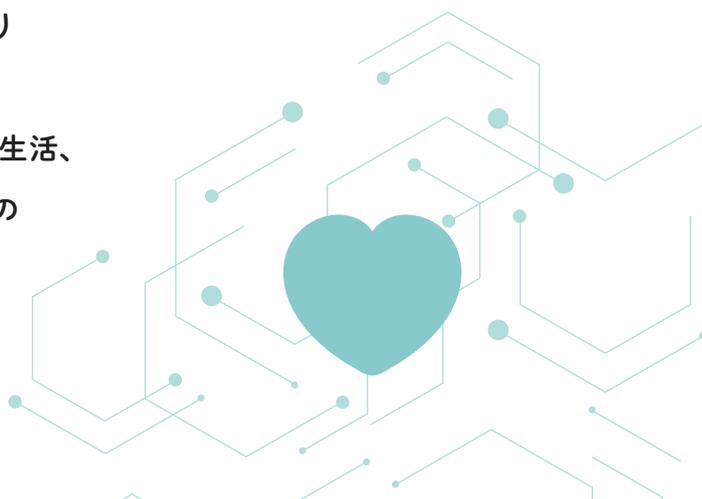
どこに住んでいても、どんな状況にあっても、
医療や介護を心配することなく
安心して暮らせないだろうか。

サイントル株式会社は、
誰もが安心して暮らせる社会の
実現をめざして誕生。

医療的に信頼のおける様々なバイタルデータが
リアルタイムに測れる高感度な
スキンセンサーなどを開発しました。

そしてここ長崎で、様々なセンサーと地域包括ケアを
オンラインで連携するシステムにより
大きな一歩を踏み出すことに。

過度なストレスを強いられる避難所生活、
そこで暮らさなければならない人々の
様々なバイタルデータを通して、
日々の健康を見守り支えます。



About Us



サイントル株式会社は、東大染谷教授の研究と
パラマウントベッドの情熱から生まれました。

東京大学・染谷教授は、様々な生体情報を測定できるスキンセンサー技術の第一人者。睡眠状態を測定する「眠りSCAN」を開発したパラマウントベッド株式会社は、ベッドサイドケアのパイオニア。「健康社会の未来を創造する」という両者の想いから生まれたベンチャー企業、それがサイントル株式会社です。

サイントルは、先進のバイタルサイエンスで 避難所生活者の健康をリアルタイムにサポートします。

避難所や離島など厳しい環境でも活用できる健康管理支援システム*こそが、真に役立つ地域包括ケアにつながります。体調に不安を抱える人々の健康状態をスキンセンサーなどで24時間連続モニタリングし、その信頼性の高いデータをオンラインで共有。

現場スタッフと地域の医療・介護機関、自治体、そして遠方のご家族をつなげます。これにより遠隔診療など体調変化への素早い対応はもちろん、医療・介護スタッフの負担も大幅に軽減。

サイントル株式会社は、世界中どこにいても安心して暮らせる健康管理支援システムの実現をめざしています。

*特許出願中



健康管理支援システムの核となる、バイタルチェックセンサー

*今回の実証試験で使用

活動時にバイタルデータを測定する

**スキン
センサー**
(サイントル製)



*特許出願中

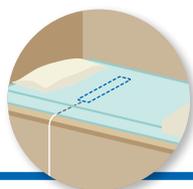


発熱・活動量

肌に貼る絆創膏タイプのスキンセンサーです。軽くて薄くて柔らかく、伸縮性と通気性にも優れたセンサーで、複数のデータを同時に測定し活動状態がモニターできます。

睡眠時にバイタルデータを測定する

**Selfcheck
スキャン**
(サイントル製)



**睡眠時間・
1日平均の呼吸数・心拍数**

マットレスや布団の下に置くだけで睡眠時間が測れる、生活習慣をモニターできるセンサーです。心身への負担がなく、避難所などでも簡単に使用できます。

血中の**酸素飽和度**を測定する

**パルスオキシ
メーター**



**酸素飽和度 (SpO2)・
脈拍**

採血せずに動脈の血中酸素飽和度と脈拍数が同時に測定できる医療機器です。体に十分な酸素を供給できているかという心肺機能の診断ができます。

**データを
一括表示する
見やすい
モニター画面**



睡眠、発熱、活動量などの状態とSpO2、脈拍数のバイタル値を一括表示画面で管理。遠隔でも、リアルタイムでバイタルと活動データを閲覧できます。

安心した生活の実現を！

直接皮膚に貼り付けることができる薄型で伸縮性に優れた最先端のセンサー技術の研究をしています。どこでも誰でも安心して暮らせる社会の実現を期待しています。

東京大学教授・染谷隆夫

■東大・染谷教授が参加するシンポジウムも開催！

「災害レジリエンス地域を目指して！」

～防災危機管理から最先端技術による
災害時避難所生活支援に至るまで～

6/19(土)
14:00～
16:00

今回ご協力いただいた関係機関

一般社団法人是真会長崎リハビリテーション病院

長崎災害リハビリテーション推進協議会

国立大学法人東京大学大学院工学系研究科染谷研究室